



おぼろ

No. 84
令和7年
1月

編集・発行：社会福祉法人 五城目町社会福祉協議会
五城目町西磯ノ目一丁目6番地10 TEL.018 (852) 5192 FAX.018 (879) 8367

この一年のあゆみ(令和6年)

- 1月10日 地域福祉活動計画策定委員会
- 2月14日 BCP(事業継続計画)策定委員会
- 3月1日～29日 75歳以上一人暮らし高齢者訪問事業実施、高齢者371人に訪問
- 3月12日 役職員研修会
- 3月18日 理事会
- 3月28日 評議員会
- 5月26日 災害ボランティアセンター設置訓練
- 5月27日 監事会
- 6月10日 理事会
- 6月14日 共同募金委員会運営委員会
- 6月25日 評議員会
- 8月2日 共同募金委員会審査委員会
- 9月19日 敬老福祉の集い
- 10月5日～10月9日 山形県酒田市災害ボランティアセンターへ職員1名を派遣
- 10月20日～10月24日 山形県酒田市災害ボランティアセンターへ職員2名を派遣
- 10月29日 令和6年度秋田県社会福祉大会
- 12月16日 理事会
- 12月24日 評議員会



新年明けましておめでとございます。
昨年は元旦の能登半島地震で幕を開け、夏には全国各地で豪雨災害が発生するなど自然災害の多い年となりました。今年こそ平穏な年でありますようにと願うところです。

さて、コロナ禍の間にも人口減少・高齢化は着実に進んでおり、これまでも指摘されていた地域での希薄化などの問題がますます深刻になっております。社協としても、今年度から新たな地域福祉活動計画をスタートさせ、引き続き「ふれ愛・ささえ愛・たすけ愛」をキャッチフレーズに住民主体・住民参加による福祉の地域(まち)づくりに取り組んでいるところです。今後ともご支援、ご協力をよろ



新年にあたって

会長 佐藤 満

役員一覧

○顧問

渡邊彦兵衛(町長)
石川 交三(議長)
畑澤 政信(教育長)

○理事

佐藤 満(会長)
伊藤 和喜(副会長)
大原由紀子/今村多恵子
佐藤 廣勝/千田 常己
猿田 強/栗山 正一
石井 文義

○監事

館岡 晃/宮城 正人

○評議員

佐々木正人/齊藤 妙子
近江ちどり/小林トミ子
新谷 研逸/齊藤 優
小玉 博人/石川 雅子
草皆奈保子/小玉 俊雄
伊藤 徳雄/金子 成敏
渡邊真紀子/小玉 涼子
佐々木聖子/佐藤 久悦
木村 康男

○評議員選任解任委員

館岡 晃/館岡 和子
近藤 強/小玉 重博
加藤 雄一

赤十字奉仕団リーダーシップ研修会

馬場目地区婦人会 会長 越高 友子

【居宅介護支援事業】
「介護にお困りでは
ありませんか？」
いつまでも、住み慣れた地域でその方らしく、生活できるように、ケアマネジャーがお手伝いをいたします。
【こんな悩みありませんか?】
○忘れ物が増えた
○家事ができない
○リハビリをやりたい
○お風呂に入りた
○ベッドを借りたい
など、一人で悩まずぜひご相談ください!

10月22日・23日、秋田温泉とみ(秋田市)を会場に、赤十字奉仕団リーダーシップ研修会が開催されました。
当日、各市町村の奉仕団活動紹介やグループディスカッションを行い、奉仕団員が学んで地域に広げることや他団体との交流が大きなことを学びました。また、この研修で学んだ「命を守るBOX」(百円均一で簡単に出来るプンプスチックボックス)を地域に広め、非常時に役立てたいと思います。



グループワークの様子

【訪問介護事業】
私たちは、高齢者や障がいがある方の自宅に伺い、食事の準備や買い物、掃除などの家事やおむつ交換、入浴の介助などを行います。
資格を持つ訪問介護スタッフがまごころ込めて対応いたします。



お問合せは「担当伊藤」まで
☎ 018-852-5192

【訪問看護事業】
かかりつけ医と連携し、看護師が訪問してお手伝いいたします。

【こんな悩みありませんか?】
○物忘れが進んで心配
○床ずれがなかなか治らない
○薬の飲み忘れが気になる
○胃ろうやストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理が心配
○リハビリをして呼吸を楽にしたり機能低下を防ぎたい
○気持ちが落ち込みやすく話を聞いてほしい
○自宅で最期を迎えたい



命を守るBOX



地元に帰り報告の様子

頭の体操	ナンプレ	解答
6	7	5
2	1	9
4	8	3
1	9	6
5	4	8
3	2	7
7	3	4
9	6	2
8	5	1

※次回の問題は、令和7年4月号予定

みんなの善意

香典返し

- 9月25日 5万円 小玉 勇さん(小川口) (亡き父 文雄さん)
- 9月26日 2万円 小野 養一さん(浦横町) (亡き父 美智男さん)
- 10月4日 3万円 一関 忠さん(久保) (亡き母 ヤエさん)
- 10月25日 3万円 金子 進さん(西野) (亡き母 美子さん)
- 11月12日 3万円 荒川 鉦悦さん(長町) (亡き母 周子さん)
- 11月19日 3万円 嶋崎 茂悦さん(下樋口) (亡き母 涼子さん)

寄贈

9月26日 災害時連絡報方法のてびき 200冊
公益財団法人 日本公衆電話会 秋田県支部



9月26日 日本公衆電話会贈呈式

※皆様から寄せられた善意は、地域福祉活動に大切にに使わせていただきます。

編集後記

十二支でいうと、昨年は辰年で「揺れ動く変化の年」、「変革の年」、「上り調子の年」と言われ、今年の巳年はその収穫の年となります。今までに撒いてきた種が実を結び、たくさんの喜びある収穫の年になってほしいです。

●社協だより「まごころ」第84号をお届けすることができました。これからも、みなさんのご意見をお待ちしております。
広報編集委員長 千田 常己

令和6年度 秋田県社会福祉大会

10月29日、あきた芸術劇場「ミルハス」(秋田市)で行われた令和6年度秋田県社会福祉大会にて、本町から工藤清光氏が、秋田県社会福祉協議会会長表彰の社会福祉奉仕者・団体功労を授賞されました。この表彰は、多年にわたり、社会福祉活動をしている個人及び団体・学校等としての功績が顕著な方に贈られるものです。

工藤清光氏は、本会事業の給食サービス事業で16年に渡り、ひとり暮らし高齢者世帯等に週1回、ボランティアとして弁当を届けながら、声掛けや安否確認に尽力されております。

【社会福祉奉仕者・団体功労】
工藤 清 光氏(新畑町)



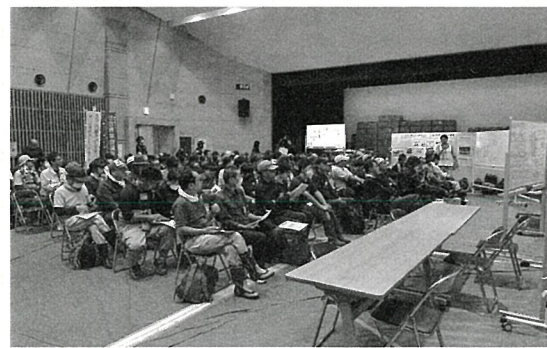
令和6年度秋田県社会福祉大会 表彰授賞者

山形県酒田市災害 ボランティア センターへ 職員派遣

令和6年7月25日からの大雨災害により、7月27日からボランティアの受け入れや調整を行う「酒田市災害ボランティアセンター」が設置されました。酒田市では、水害による相談件数が四百件を超える状況で、土砂災害により道路が寸断され、孤立した地域もあり、長期間のセンター運営となりました。

本会から10月5日から9日までと、10月20日から24日までの2回に渡り、3名の職員を派遣し復興に向けて支援活動を行っています。

一日も早い復興を願っています。



オリエンテーションの様子



作業資材を確認している様子



重機作業が出来ない所の土砂寄せの様子

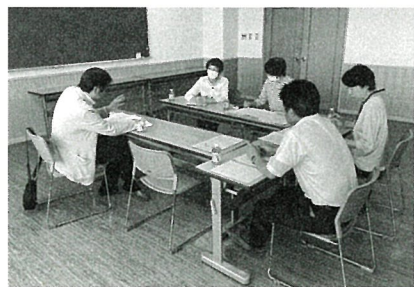


水害ゴミの積み込みと運搬作業の様子

地域の福祉活動を広げるため 小地域会議を開催

本会では、誰もが住み慣れた場所で安心して暮らすことのできる地域づくりを進めるため、町内会長や民生委員・福祉員で、地域課題について話し合う会議を開催しています。

町内会と連携し小地域会議を一つでも多く開催出来るように努めていきたいと考えています。



小地域会議の様子

頭の体操 ナンプレ

6				4	8	2	
2		9	7		8	5	4
	8		6	5			9
	9		2		4		
	4		1		9	7	2
		7		8			1
		4	8		6	2	
9	6				1	3	7
8	5		3	2		9	

※解答は最後のページ

令和6年度赤い羽根共同募金

募金総額 2,319,738円

皆様のご協力ありがとうございました



10月に実施した、赤い羽根共同募金は、町民の皆さんのご協力により2,319,738円となり、全額秋田県共同募金会に送金しています。

送金された募金から、秋田県全体で広域的に行われる活動や災害等準備金として積立てられる配分金を差し引いた金額が翌年度の事業費となり、本町の地域福祉活動や学校福祉教育推進事業などに活用されています。

子どもから高齢者まで、幅広い世代の皆様からご協力いただいた募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、地域で

活用されています。

戸別募金、学校募金、職域募金、法人募金のほか、町内17カ所に設置している募金箱に、ご協力いただいた皆様に感謝いたします。

次年度、ひとり暮らし高齢者を支える事業、給食サービス、おむつ費用助成事業、学校福祉教育推進事業、社協だより発行などを計画しています。

共同募金委員会では、公募による地域福祉活動助成事業を実施しています。

今後とも、皆さんのあたたかいご理解と協力をお願いします。

赤十字講習会(健康生活支援講習)

大川地区公民館 館長 佐藤 久悦

大川地区公民館では、大川地区公民館と大川地区老人クラブ協議会と共催し、高齢者の健康増進や介護予防に関心があつたことから、健康生活支援講習を実施しました。

当日、秋田赤十字病院看護師 佐藤幸子氏を講師に招き、「健康寿命を延ばすためにフレイル対策をしましょう」を題に講習を始めました。

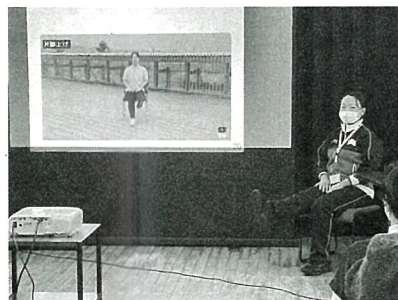
佐藤看護師からは、フレイルに関する知識や身体を使ったフレイル体操、日常生活での食事などを学びました。

また、フレイル予防として重

要なことは、「自分の好きなことを仲間と一緒に続ける」、「支援し合える仲間をつくる」、「何か困ったことがあつた時に、すぐに駆けつけて、お互いを助け合える関係づくり」など、話されていました。

私は、赤十字の活動は災害時の炊き出しや献血の活動をしている程度と認識していましたが、このような事業もしていることに驚きました。

来年度も、地域の声を聞きながら、事業に取組んでいきたいと思いました。



フレイル体操の様子



講師 秋田赤十字病院看護師 佐藤幸子氏

令和6年度 赤い羽根共同募金

総額 2,319,738円

※令和6年12月2日現在

戸別募金 2,126,180円

(地区別内訳)

地区名	募金額
五城目	938,780円
馬川	183,200円
馬場目	216,000円
富津内	200,800円
内川	144,000円
大川	290,600円
森山	145,600円
アパート・マンション	7,200円

職域募金 53,702円

- ・五城目町役場・五城目町消防署
- ・森山荘
- ・(福)やまゆり会
- ・特別養護老人ホーム広青苑
- ・もりやまこども園
- ・男鹿南秋田森林組合
- ・五城目町社会福祉協議会

法人募金 69,120円

- ・城東産業(株)・五城目トヨー住器(株)
- ・(有)森山建設・秋田信用金庫五城目支店
- ・湖東自工(株)・合同会社山崎モータース
- ・(株)ケア・ファースト
- ・ショートステイかがやき
- ・湖東印刷所・(有)一鳩自動車整備工場
- ・湖東商事(有)・(有)今村建設
- ・イオンスーパーセンター五城目店
- ・秋田日産自動車(株)南秋店

学校募金 19,667円

学校名	募金額
五城目小学校	7,208円
五城目第一中学校	5,839円
五城目高等学校	6,620円

その他の募金 51,069円

(1)募金箱 44,526円

- ・ダイサン五城目店・にここ商店
- ・五城館・荒要商店・渡部陶器店
- ・菓子処ハチヤ
- ・キンスケヤ
- ・馬川地区公民館
- ・富津内地区公民館
- ・内川地区公民館
- ・大川地区公民館
- ・森山地区公民館
- ・五城目町社会福祉協議会

(2)その他の募金 6,543円

- ・おさがり広場(譲渡会での募金)
- ・利息

